

令和6年度「小さな拠点」づくり全国フォーラム

中間支援組織を考える

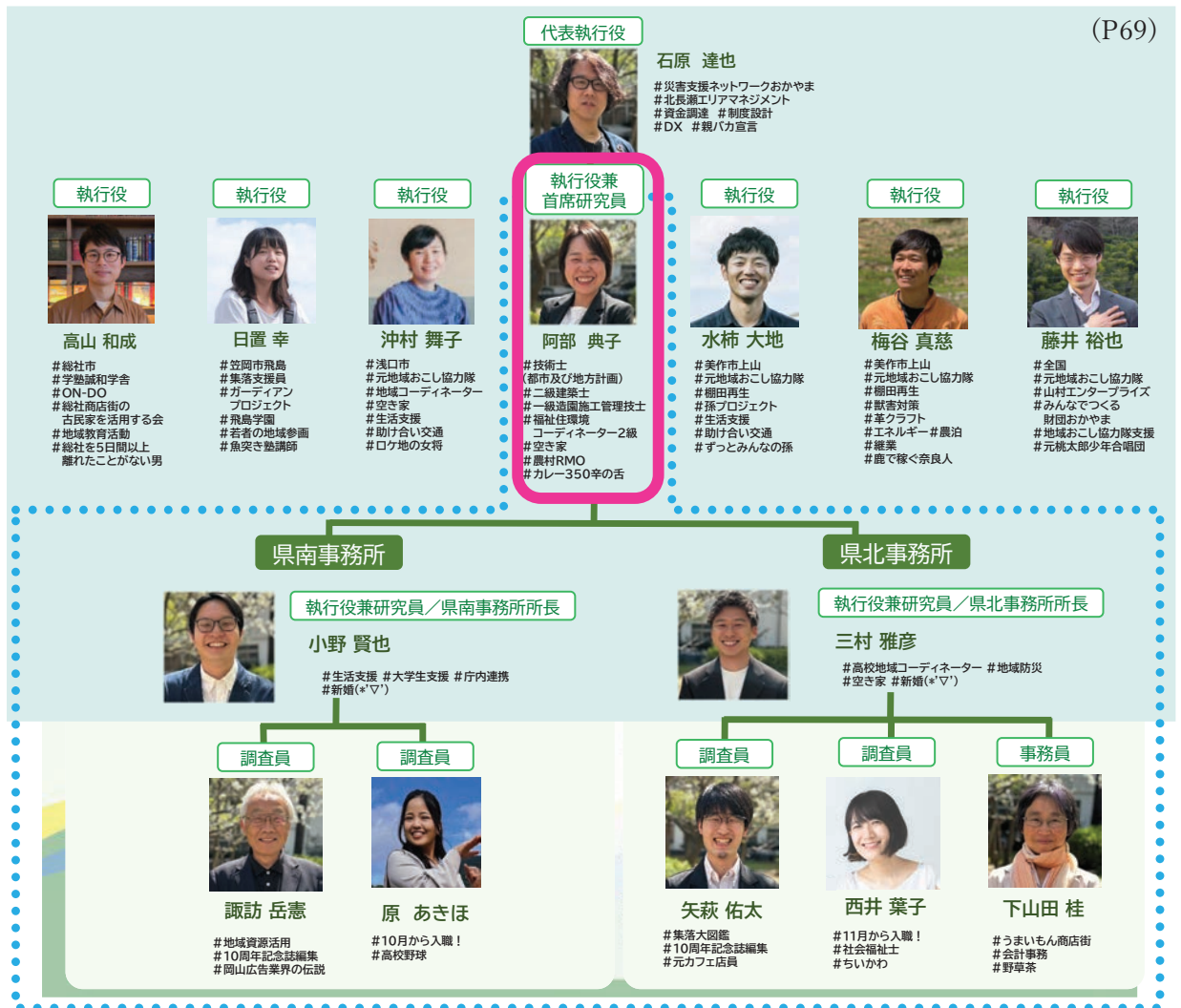
住民アンケートを活用した地域主体の形成と 行政の連携を伴走支援

2025年2月25日(火)



2024

みんなの集落研究所
のスタッフたち



NPO法人みんなの集落研究所

集落支援に特化した民間のシンクタンク(NPO)です。(2013年4月1日設立)

だれもが、そこに住みたい、暮らしたいと思う場所へ住み続けられる、その選択ができる安心感と、その希望を実現する支援

【モットー】

地域での話し合いの場づくり、地域組織の見直し・再編、アンケート調査、ヒアリング調査、事業化支援



地域運営組織との協働のための行政庁内連携のご支援



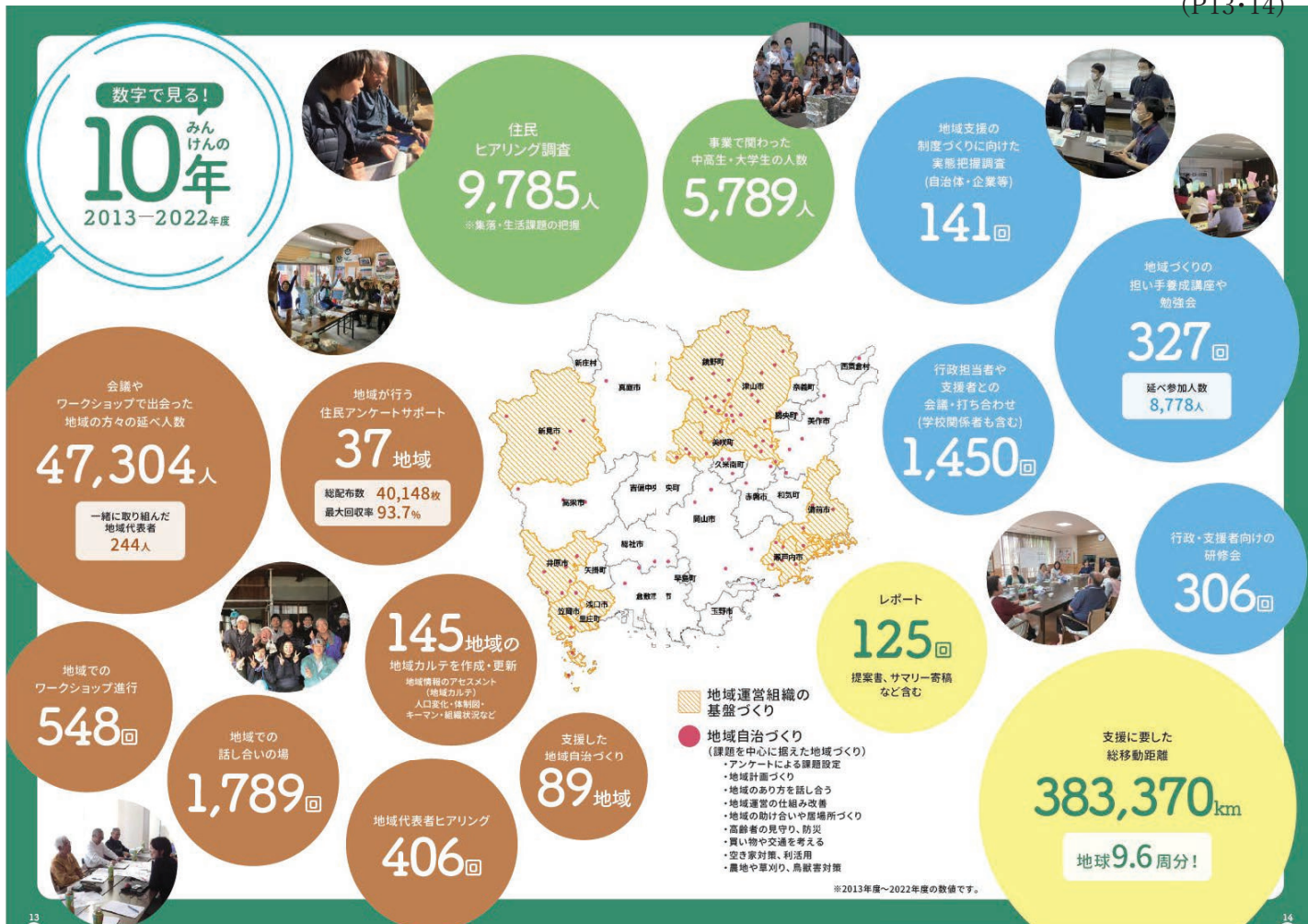
地域における主要課題である「交通」「空き家」「福祉(地域支援)」「教育(学校)」に関する支援の取り組み



地域おこし協力隊・集落支援員の導入支援 ネットワーク化のサポート



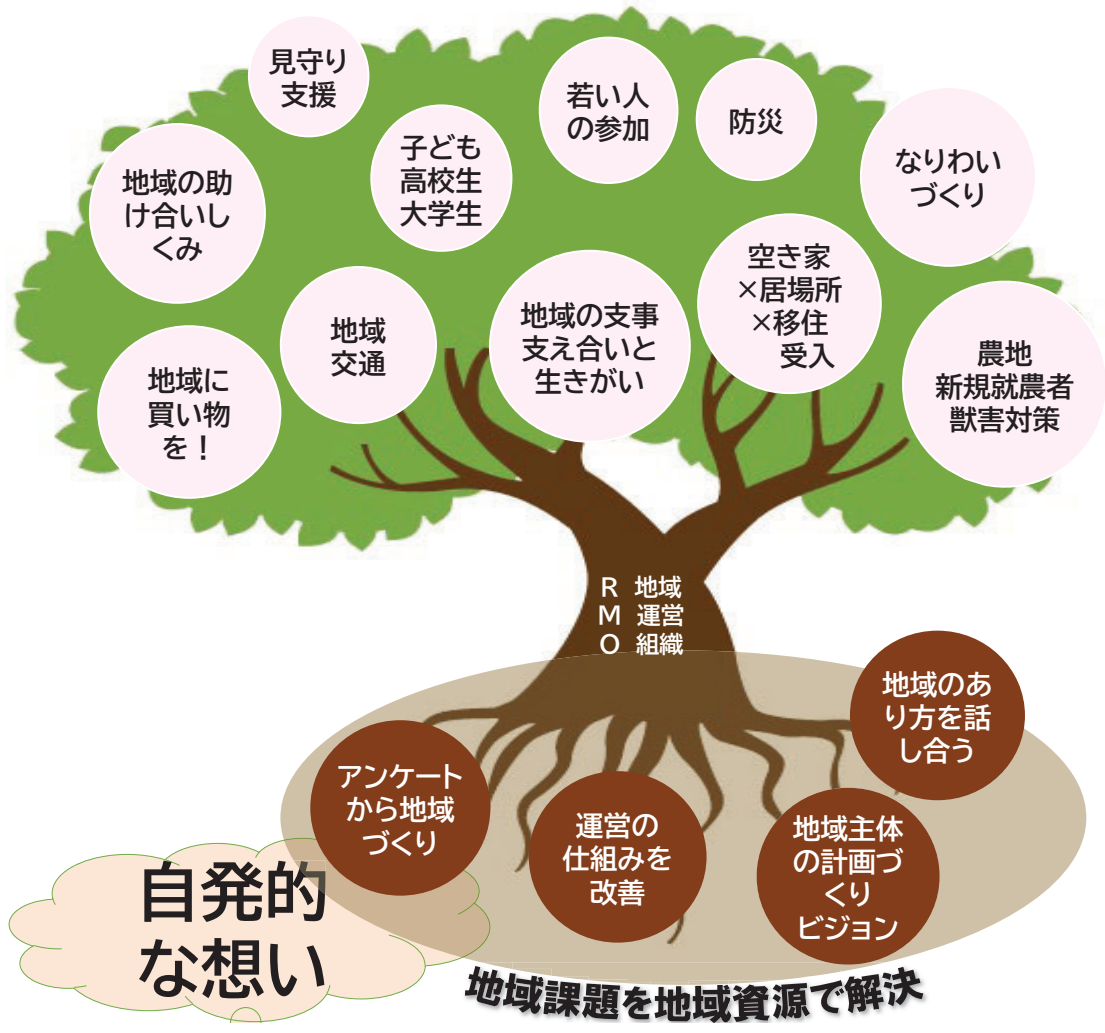
(P13・14)





みんなの
集落
研究所

地域の一體的な取組み
を支える



各地域の文脈に応じた支援制度の構築・改善

鏡野町
まちづくり協議会
鏡野町未来・希望基金事業

津山市
住民自治協議会
地域づくり応援事業

新見市
地域運営組織
新見市版地域共生社会構築計画

美咲町
まちづくり協議会
協働のまちづくり事業

総社市
地域づくり協議会
地域づくり自由枠交付金制度

備前市
まちづくり会議
備前市ふるさとづくり事業

井原市
地区まちづくり協議会
パートナーシップ・プロジェクト事業

瀬戸内市
地域自治組織
市民活動応援補助金

笠岡市
まちづくり協議会
まちづくり推進助成金

浅口市
協議会型住民自治組織
△市民提案型協働事業

倉敷市
コミュニティ協議会
倉敷市コミュニティづくり推進事業

多面的機能支払い
人農地プラン実証化
農村RMO

高校地域
コーディネーター

総合生活支援事業
生活支援コーディネーター

地区防災計画

生き活き拠点
計画策定支援
(小さな拠点)

空き家活用

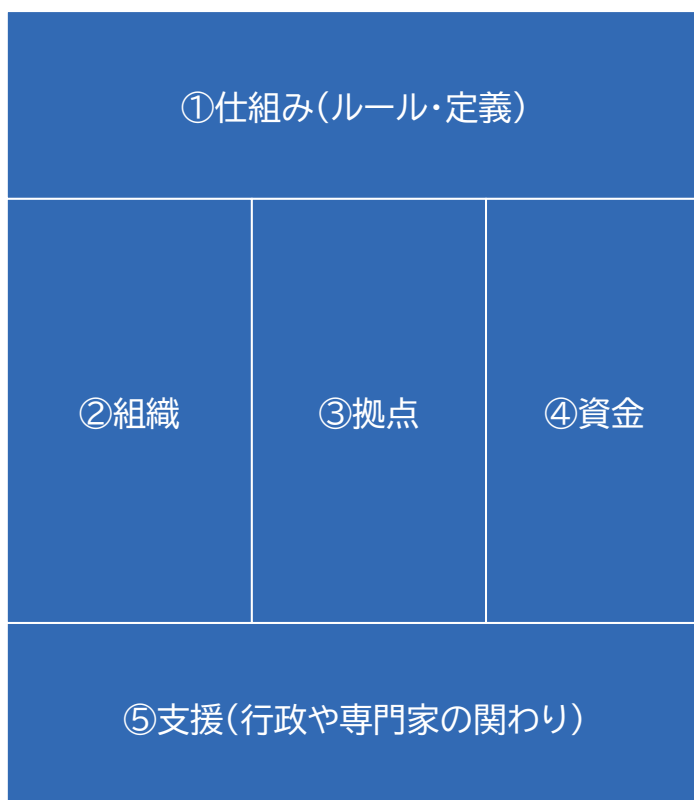
課題解決の地域組織のための環境整備

要素	主な内容	主な課題
組織	概ね小学校区や大字、旧村、旧町などの範囲で、地縁組織、目的型組織、属性別組織が一体となって、地域の課題解決のために組織をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連合町内会、コミュニティハウス等の管理委託先や移譲先などの既存組織との整理（物理、感情）。 ・ 旧来組織の意識改革か、新組織か。 ・ 町内会などの範囲をどこで線引くか。 ・ 合併により範囲や組織が違ふことの整理。 ・ 目的型や属性別を含めるか否か。
拠点	組織の事務所及び主な活動場所としてエリア内の集会可能な場所を拠点として提供する。（占有許可や指定管理など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会教育施設の条例改正、所轄移転。 ・ 施設の現状関係者の既得権への配慮。 ・ 耐震や建築年などの考慮と補修の財源確保。 ・ 合併による建物の配置度の差の整理。 ・ 調理や宿泊など多様な事業に対応するルール。
資金	組織が計画した事業・活動に対して活用可能な補助金などを提供する。（これまで地域組織支払われていた補助金を統合し一括交付など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金統合の場合、内部の部署調整。 ・ 人口割や世帯割りなど人口と地域差への配慮。 ・ 自由度確保と監査や書類の複雑さのバランス。 ・ 継続可能な財源としての予算立案。 ・ 人件費における内部支払か外部支払かの整理。
ルール	自治体の施策の中で組織の位置づけや役割、その支援制度など、ルールと計画を位置づける。（条例、指針、ガイドライン、総合計画など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内において機能するルールの整備。 ・ 進んでいくための計画の立案と評価方法の合意。 ・ 現政権の意志に依存しないルールづくり。 ・ 責任だけでなく権限を委譲できる内容。 ・ 庁内の体制や各課の関りを定義できる内容。
支援	組織づくりや計画づくりなどの初動期の支援と、その後の事業実施に関する支援と自主的な財源確保に関する支援、行政庁内とつなぐ支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支所と本庁と分担、地域担当制配置の検討。 ・ 事務やバックオフィスに関する支援や統合検討。 ・ 集落支援員制度などの事業の活用検討。 ・ 福祉、防災、NPO等の施策や専門職との整理。 ・ ふるさと納税の活用や、SIBなどの導入検討。

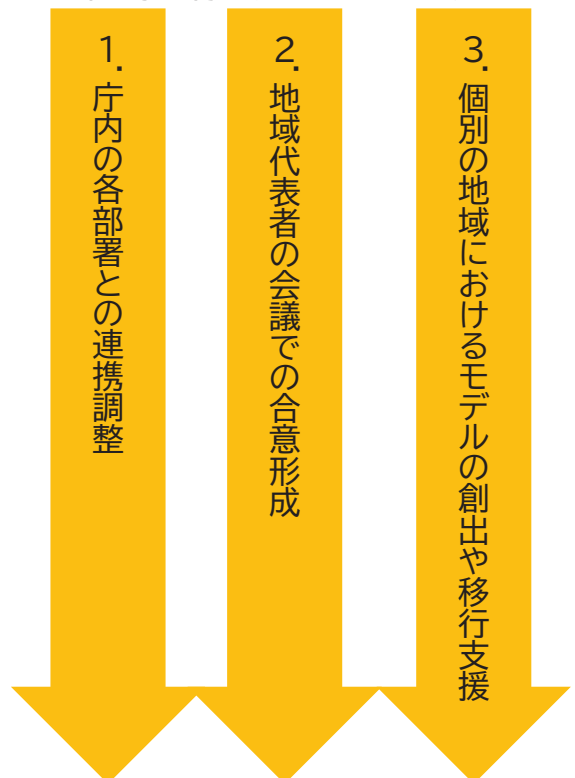
環境整備に関する調整

対象	内容	ポイント
行政庁内	<ul style="list-style-type: none"> 核となる部署の決定 庁内の地域への委託や補助、関係の把握 庁内における関係課を核とした横断チームの結成 拠点などの管轄変更、条例などの変更検討 補助金統合を行うに際してのタイミングや方策検討 条例などのルール整備に関する進め方の検討 首長や議会などの理解と合意 計画の整備と予算獲得、その進捗管理 	<ul style="list-style-type: none"> 首長の理解とメッセージ 庁内横断チームの結成 教育委員会との拠点などの整理 特に介護保険や高齢者福祉に関する部署における地域包括ケアや新しい総合事業との関係整理 社会福祉協議会などの関係外郭団体との整理
地域代表者	<ul style="list-style-type: none"> 地域代表者による合意形成のための会議の設置 本仕組みに関する理解と地域としての必要性の確認 組織のエリア的な範囲や拠点などの検討 地域での取り組み現場に生きる支援策の検討 条例などのルールの内容に関する検討と合意 個別地域に対するニーズ調査や説明会の合同実施 モデルやトライアルの検討や実施 課題解決の事例を共有する交流会や発表会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 仕組みありきではなく意志ありきと 考え、責任の押し付けではなく、権限 の提供と環境整備の検討に。 地域で課題解決に取り組む方々のた めの環境整備となること 地域の現場での論点整理とルールな どのへの反映 具体像を見せる、知っていただくこ とによる理解（視察、事例招聘）
個別地域	<ul style="list-style-type: none"> 地域における課題に関する認識共有 地域におけるニーズ調査の実施（中学生以上全員） 調査結果を受けての検討の場開催 課題解決に関するビジョンや計画の立案 計画実行のための組織整備 計画実行のための拠点や資源の整理 	<ul style="list-style-type: none"> 小地域福祉計画や地域防災計画など の同様作業との競合の回避 初動時における伴走支援の実施 参加の機会が最大限になるように配 慮をし、自発的な取り組みを起こす 場とする リーダーなどの資質にだけ依存しな い組織づくりの配慮

地域運営組織推進に必要な5つの環境要素と 庁内・代表者・個別地域での3つの流れづくり



同時並行で進める3つの流れ



岡山県美咲町の概要



★平成17年3月22日、中央町・旭町・柵原町の合併で誕生。

★岡山県のほぼ中央部に位置し、東部には岡山県三大河川の吉井川が、西部には旭川が流れ、町の大半を山間地が続く豊かな自然を有する中山間地域の町です。

★総面積 232.15 km²

★人口 13,397 人（令和3年11月末現在）

★自治会数 81 自治会

★まちづくり協議会数 13 協議会



1, 柵原ふれあい鉱山公園



2, 本山寺



3, エイコンスタジアム



4, 大拵和の棚田



5, 三休公園



6, 食堂かめつち。

美咲町まちづくり協議会の概要



H21年度に町内全域で
13地区(旧村、旧小学校区)で
協議会として組織化される。

R3.4.1現在

	まちづくり協議会名	自治会数	地区面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	高齢化率 (%)
中央地域 (旧中央町)	加美まちづくり協議会	9	30.3	1,248	2,948	36.53%
	三保協議会	5	8.6	791	1,941	34.21%
	打穴協働のまちづくり協議会	4	14.6	327	711	46.98%
	大拵和協働のまちづくり協議会	6	18.6	227	443	58.01%
旭地域 (旧旭町)	倭文西まちづくり協議会	5	36.7	325	737	51.29%
	西川地区協働のまちづくり推進協議会	4	15.7	255	606	44.72%
	拵和地区協働のまちづくり推進協議会	5	20.1	266	576	55.38%
	江与味自治会	1	10.5	155	378	48.15%
柵原地域 (旧柵原町)	北和気コミュニティ推進協議会	9	17.1	450	1,108	35.65%
	南和気コミュニティ協議会	11	12.6	286	650	38.46%
	吉岡コミュニティ推進協議会	9	26.5	533	1,176	44.05%
	柵原本庁地区活性化協議会	9	15.8	651	1,353	44.79%
	飯岡地区コミュニティ推進協議会	4	5.0	318	717	42.54%



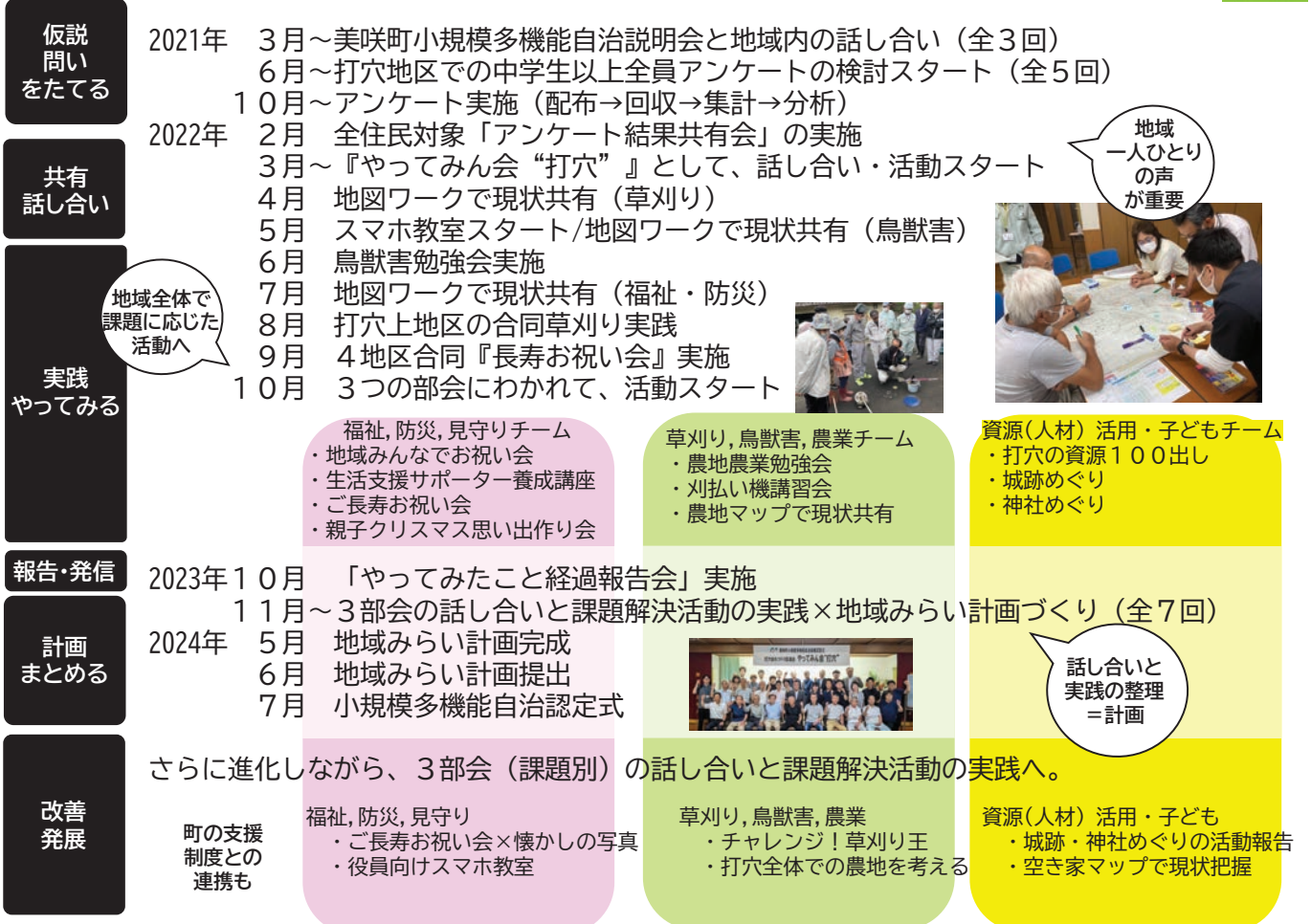
美咲町小規模多機能自治のあゆみ

みんなの
集落
研究所



打穴まちづくり協議会の小規模多機能自治のあゆみ

みんなの
集落
研究所

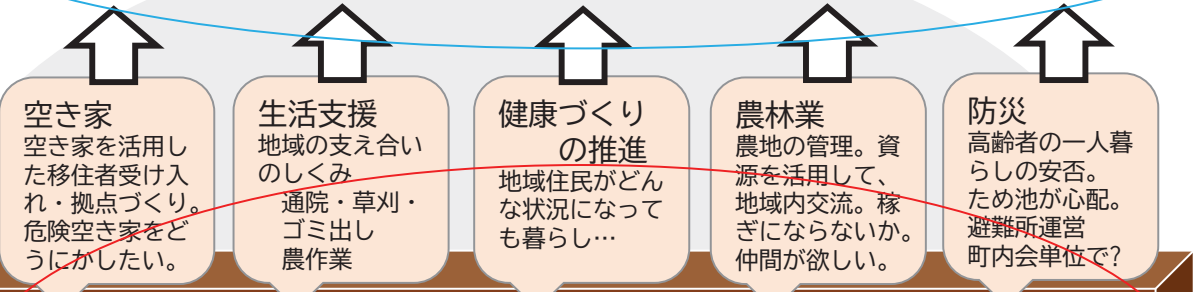


行政庁内の担当課間連携

共通の思い
・ノウハウ

各担当課 支所

協働 まちづくり 企画 社協 包括 環境課 危機管理課
空き家 交通課 健康づくり課 農村振興 防災 安全課



地域組織の仕組み

(地域運営組織・小規模多機能自治・RMO)

自発的な思い

主体形成のための
仕組み支援

【開催主旨】
全国の様々な地域において、将来にわたって地域住民が暮らし続けることができるよう、必要な生活サービスの維持・確保や地域における仕事・収入を確保に向けて、各地で「小さな拠点」の形成・運営が進められ、様々な取組みが行われています。地方創生の一環として取り組み始めてまもなく10年が経ちますが、導入に向けた検討をこれまでにされていない自治体が見られるとともに、この間に人口減少や高齢化によって取組みが停滞する「小さな拠点」もみられます。
そこで今年度は、自治体や地域が第三者による支援を受けながら「小さな拠点」の形成と持続的な運営に向けて改めて取組みを展開する方法に着目し、特に、地域住民のニーズや意見を把握したうえで住民の主体性を活かし、地域のビジョンや取組の計画を構築していく「はじめの一歩」の段階で、自治体・地域・中間支援者の各々が果たすべき役割と具体的な方法について学び合って実践につなげていくことを目的に、実践・取組の現場での研修会を開催いたします。

岡山県美咲町開催のプログラム

〈1日目〉岡山県美咲町

- 14:10 亀甲駅集合…会場へ移動
- 14:30 打穴地区会場
ガイダンス・取組概要説明
美咲町及び
美咲町社会福祉協議会の取組発表
- 15:40 打穴まちづくり協議会の取組紹介
質疑応答
- 17:45 亀甲駅にて解散、岡山駅へ

町全体
地域代表者

行政庁内
支援者連携

地域運営組織
RMO

〈2日目〉岡山県岡山市

- 9:30 みんなの集落研究所県南事務所 集合
ワーク①
「一日目に気になったこと」
- 9:45 みんなの発表
前日の振り返りとポイント紹介
- 10:45 グループワーク
ワーク②
「次に向けたアクション」
- 12:00 解散

自治体・社協・地域の様子を

見る 聴く 知る

中間支援の立場から

深める 活かす・つなげる